

NO.113

泉南走ろう会

連絡先 泉南スポーツ社
0724(83)4653

一年の計は元且にあり

さうば 青春 何時々までも 若しく

会長 透 健三

新しい年を迎え、今年こそ、の決意にて、元気にトレーニングがされておられます。会員の皆様大慶に存じます。

さて、年末年始のアレビ番組は忠臣蔵、サッカー、ラグビー、駅伝であえられましたね。忠臣蔵はさておき、何故スポーツ番組は多いのか、あの箱根駅伝、選手は頑張りもやることなげう、怒狂する応援の人達、スポーツは身体、心、勇気を養う。見る人をも楽しませるからではなからうと思えます。私達も健康法の一つとしてランニング、ジョギングに取り組みました。

歳をとっていきけば、肉体が老化していくことにはたやありません。これは素直に認めざるを得ません。しかし、精神は肉体とは違います。二十歳の若者でも非常に老い込んだ人がおられます。「あんなに走らないうか

と言うと「へえー」とてもでは無いが、私は駄目です。あんなには泉南走ろう会の人でしょう。そんなのに、ようつて行かん」と言う人がおられます。しかし、歳をとっても若々しい人がおられます。これは皆様がご承知の通りです。精神というものは身体のように、物理的、生理的に動いていけば、伸縮自在です。ある場合はすくすくと伸び、ある場合は小さくなってしまふ。そういう事を考えれば、身体に歳をとりしても平成二年から三年となり、心に歳をとりしてはならない。肉体に歳以上の老化を進めなくてはならない。これには、自分自身を知り無理することなく十分な運動をすることです。ジョギング、自転車、ウォーキング、血行の硬化(老化)を防ぐ努力をすること。常に青春であらねばならないと思えます。

心も身体も服装もフットウェアにすること。服装は「C.M」泉南スポーツ社にて各種良品があります。そうすると、物の考え方も、若々しくなってくる。希望というものが、次々と湧いて来ます。

甘んじて「今年こそ」と定めた決意、一年の計は元且にあり、目標に向き、自分自身をまた、会員と励まして、「青春の心意」に燃えて、何時々までも若々しく元気にトレーニングをいたしなう。よき日々を送りましょう。「青春は永遠にその人のものであります。」



会員の皆様には歳を感じると言う方がおられませんが、私の知人に、マラソン、スキー、登山等スポーツする人に「私はもう歳やから」とよく聞きます。若々しいが、同じスポーツするのに、もう若々しく行って頂きたいと思えます。

会員の皆様にも、そういう人になつてほしくありません。永遠に青春であつて頂きたくこの稿を記しました。

元旦マランと三社詣で

天邪鬼(石橋さん)と究極の雨男(遠)

「一月一日は雨、雨なら皆んなが走るの止る」と言っているが、あんなにどうする」と石橋さんに電話する。石橋さん「私は雨でも行く」「雨ならば止めた方が良い」と念を押す。石橋さん「午前六時新家の取ですな」「どうだ」とんなの変わり者、天邪鬼と言うのだ、ではと電話を切る。

午前四時、外はドンブリの雨だ。石橋さんはどうするのだなめと思いがかり、午前五時はモレ他にも走る人が見えたらならばと湯をわかれ、インスタント子ヒール、五人分を用意する。午前六時五分前、新家駅「石橋さん、もう少レ待ってAさんが来る」と言うて、いたからと少レ待つ。来ない。午前六時六分スタートする。新家の宮さんに着く。誰もあらない。参拝を済ませます。御酒も甘酒もない。アイアム、ガッカリだ。「ぎや上之御の宮さんに向う。ここから雨なら、雨具つけておくてもよい。ダイエトの積りなワ、着ていでもよいが」石橋さん「ここ以上、私がどうしてダイエト出来るのか」「それもうどうだ、め、はなま着て走れよ」と言て二人共、雨具を着けて走る。汗と雨、なんのなんの。釜三匹正こいて、とこは何処や。そこを右に廻りぬばと、上之郷の宮さんに着く。ここも

誰もあらない。参拝を済ませます。「あれ甘酒も御酒もある。では頂ミラ」と甘酒を二杯のむ。石橋さんは一杯。そのうち神主さんが見えない、テントに電気を付けて下さる。神主さんに「参拝もさせて頂きました。甘酒も頂きました」と礼を言、日根野神社に向う。午前六時五十分、日根野神社の鳥居前に着く。石橋さんに「天気なうば、ここからの景色が素晴らしい。雨山に太陽が昇り、私は何時もアラー、神に感謝の祈りを捧げると両手を上げ下げしお祈りする。ここは何処だと思ふ。神國日本だ、イスラム教と違う。この罰あたりめ」と石橋さんに「話くらう。」「それなら、五体倒地を行つ」と言うて、石橋さん「離れて走る。そうしないと、こんな人と一緒では恰好が悪い」と前を走る。神社には、十人程、神社の世話人の方があう。参拝を済ませます。甘酒どうぞとすすめて下さる。「生姜もどうぞ」と生姜を入れた熱い甘酒は格別だ。糖にしめわたる。私は例により二杯、石橋さんは一杯。では帰り近道(近畿自動車道)の側道を走ろう、と少レ野道を行き、近道の側道に出る。あ、素晴らしい景色だ。雨に煙り、薄く近道の陸橋が見える。まるで南画(中国画)の三流派の、水墨、淡彩か、山水を主観的にかくも、を見るよ。うた。石橋さん、残念だなあ、天気ならはよく見えるのに。石橋さん「これでええ分だ。この景色がよい。何んともいえない」と感じる。何度

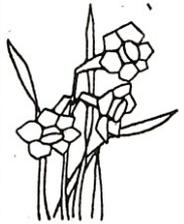
も見馴れた風景でも、気候、気象、地質、地味により景色がこころも変わるものかと思ふ。自然現象と、ましてや、今日は元旦、雨の中を走るといふに理が、自分の本然の姿を思ふ、鉄のような木々のあだに見出す。しばしば景色に見えながら走る。何処かで大の遠吠えが聞こえる。石橋さん、その遠吠えの真似をする。「あんなの先祖、ピテカントロプス(直立猿人)のころ(五万年)の時代は、大だたのと違つか」と言うて、石橋さん「あんなはそれより前、アウストラロピテクス(人猿)の時代は、悪賢い猿だったのだ」と言い返す。丘陵地帯にさしかかる。石橋さん、しばしば景色に見入る。女の血がきと騒ぐの、で、石橋さん少レ待て、ここを止めて、ここは向井池遺跡その前の造成地は二千年前か、それより前の住居跡地という。それを今、発掘しているのだ。年代は定かでないが、工事現場の監督さんに聞いたのだから。だとすれば、弥生か縄文時代だ。「あ、あるあ



も見馴れた風景でも、気候、気象、地質、地味により景色がこころも変わるものかと思ふ。自然現象と、ましてや、今日は元旦、雨の中を走るといふに理が、自分の本然の姿を思ふ、鉄のような木々のあだに見出す。しばしば景色に見えながら走る。何処かで大の遠吠えが聞こえる。石橋さん、その遠吠えの真似をする。「あんなの先祖、ピテカントロプス(直立猿人)のころ(五万年)の時代は、大だたのと違つか」と言うて、石橋さん「あんなはそれより前、アウストラロピテクス(人猿)の時代は、悪賢い猿だったのだ」と言い返す。丘陵地帯にさしかかる。石橋さん、しばしば景色に見入る。女の血がきと騒ぐの、で、石橋さん少レ待て、ここを止めて、ここは向井池遺跡その前の造成地は二千年前か、それより前の住居跡地という。それを今、発掘しているのだ。年代は定かでないが、工事現場の監督さんに聞いたのだから。だとすれば、弥生か縄文時代だ。「あ、あるあ

ま、柱穴の跡や溝が白線で記しがしてある。石橋さん感嘆する。余程考古学が好きらしい。年寄りじみている。先に来た上之郷神社の裏に出る。「石橋さんよ、甘酒飲むと腹が大きくなる。二杯ものまなからならは良かたし。石橋さん「やしいから、二杯も飲めからた」と笑う。「そうだ、帰ったならばコピーなんか飲みたかない」と話す。新家の宮に向う。「ここはまじゴルフ場になつているが、古墳郡があつたといふ。時代は平安時代だ。これも造成のとき現場の人に聞いたのだ」と言う。石橋さん「時代が違う、平安から鎌倉時代となる古墳ならば、それより前、それ」と言う。「ほんでも、その時を聞いたのだから、何かがあるか」という。石橋さんの説は正しい。古墳時代ならば平安時代より更に三百年程前である。新家の宮に向つてタシする。元氣、元氣だ、そして新家の歌に着く。午前八時分だ。調度二時間である。石橋さん「甘酒の時間、調節したのか、そうだと、そうだと、縄文時代が一番走るのが苦しかた。お腹一杯で、縄文時代とはよかつたなあ」と新家の公民館前で二人が裸になり、着替えを行つた。道行く人々が驚いてゐる。そしてコピーを飲む。おいしい、甘酒の味と一緒にこのコピーの味が忘れられないでう。よし、思い出さる。かくして、元旦マラソンと三社詣だが無事終る。

「スポートする人、心と勇氣、根性が養われるとか。今年も頑張りましょう」



「廿四日阪南駅伝(二月十日にフック今年も恒例の阪南駅伝に参加することにしました。チーム名はクラブ名で参加できませんのぞ、樽井鉄三所所属として参加します」

参加者

監督	遠	透
一区	川本	岡田
二区	山類	吉野谷
三区	西田	北島
四区	真鍋	宮下
五区	佐野	梶本
六区	栗野原	井上
補欠	牧野・細井	石橋・透
応援	真鍋律子・青藤	

受付 八時四十分〜九時
開会式 九時二十分〜三十五分
発走 十時

※兵寺公園まで細井氏・真鍋氏・石橋の車で参上致します。従つて、新家公民館に午前七時三十分集合出発します。

備考
昼食は二〇〇円程度、各自御用意願います。

泉南走ろう会平成二年報告

収入	支出
繰越金 685	郵便切手及紙 3,255.4
会費 38,200	阪南駅伝参加 300
(7/1分送中入会費)	阪南駅伝車中 2,000
(月割会費)	御見舞状 500
雑収入 250	
(五休打中残金)	
合計 39,135	42,554
差引 3419	

翌年へ繰越す

以上の通り御報告いたします。会費の支出は王として、機関紙の発行の郵便切手及びコピー代です。

御知らせ

一例会日 一月二十七日午前九時泉南市体育館

一、コース 皆と相談して決める
(透所用あり欠席)

二、例会日 二月十日は阪南駅伝参加に振替
二月二十四日、午前九時泉南市体育館

三、例会日 三月十日は篠山マラソン参加に振替
三月二十四日例会場所、コース後日に皆さんと相談させて頂きます。

